

# 社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備） 事後評価書

平成27年3月5日

計画の名称	6. 首都圏中央連絡自動車道等を基軸としたICアクセスのためのネットワーク整備																
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）	交付対象	八王子市														
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内外の交流・連携基盤の整備による地域の自立活性化</li> </ul>																
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要インターチェンジの15分内到達エリアの拡大</li> </ul>																
定量的指標の定義及び算定式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八王子市域の幹線道路等主要ICの15分内到達時間エリア面積の拡大</li> <li>・対象となる主要インターチェンジからの15分到達地点（幹線道路上の地点）を実走行調査（往復走行）により設定</li> <li>・事業（都市計画道路整備事業）により15分到達地点が存在するようになったエリアの抽出</li> <li>・事業後に新たに15分圏域となる町丁目内の面積を計上</li> </ul>		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">実績値</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H21当初)</td> <td>(H23末)</td> <td>(H25末)</td> <td rowspan="2">11.3km<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>10.0km<sup>2</sup></td> <td>—</td> <td>11.2km<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table>	定量的指標の現況値及び目標値			実績値	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H21当初)	(H23末)	(H25末)	11.3km <sup>2</sup>	10.0km <sup>2</sup>	—	11.2km <sup>2</sup>
定量的指標の現況値及び目標値			実績値														
当初現況値	中間目標値	最終目標値															
(H21当初)	(H23末)	(H25末)	11.3km <sup>2</sup>														
10.0km <sup>2</sup>	—	11.2km <sup>2</sup>															
<b>事業効果の発現状況、目標値の達成状況</b>																	
I. 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果発現状況	都市計画道路3・4・17号 台町散田線の整備により、首都圏中央連絡自動車道高尾山ICからの15分内到達エリアが 都市計画道路沿道の複数の町丁目で拡大している。																
II. 定量的指標の 達成状況	台町散田線 (八王子3・4・17号)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">■高尾山IC到達圏</th> </tr> <tr> <th>整備前15分圏内</th> <th>整備後想定圏内</th> <th>整備効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10.0km<sup>2</sup></td> <td>11.2km<sup>2</sup></td> <td>11.3km<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table>		■高尾山IC到達圏			整備前15分圏内	整備後想定圏内	整備効果	10.0km <sup>2</sup>	11.2km <sup>2</sup>	11.3km <sup>2</sup>					
■高尾山IC到達圏																	
整備前15分圏内	整備後想定圏内	整備効果															
10.0km <sup>2</sup>	11.2km <sup>2</sup>	11.3km <sup>2</sup>															
III. 定量的指標以外の交付対象事業の発現効果 (必要に応じて記述)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画道路3.4.17号台町散田線の整備により、JR八王子駅までのバス路線の運行が開始され、公共交通利用利便性が向上した。</li> <li>・自転車走行帯や歩道が整備されたことにより、快適な通行環境が確保され、歩行者や自転車利用者が増加した。</li> <li>・八王子駅方面から八王子南西部や町田市方面を移動するスクールバスや緊急車両が当該道路を日常的に利用している。</li> <li>・災害時における広域避難場所へのアクセス性向上と、延焼遮断帯を確保することができた。</li> </ul>																